

平成 24 年度 観光協会 事業報告書

1. まちづくり観光振興事業

計 3 事業

1) 酒まつり (補助対象事業)

東広島市を代表する特産品である「酒」をシンボルとし、市民参加型のまちづくりを目指した祭りで、23 回目。24 万人を迎えた。銘醸地にふさわしい風土や日本の誇る日本酒文化の発信を目指し、東広島市を PR するとともに、広く市民に豊かな郷土愛が育まれることを目的として行った。

2012 酒まつりの概要

- 開催日時 平成 24 年 10 月 6 日(土) 11:00~21:00 (※会場により異なる)
平成 24 年 10 月 7 日(日) 10:00~17:00
- 開催場所 JR 西条駅周辺、酒蔵通り、中央公園、中央生涯学習センター、東広島市役所駐車場、アザレアホール
- 主催 社団法人 東広島市観光協会
- 主管 2012 酒まつり実行委員会
- 入場者数 平成 24 年 10 月 6 日(土) 12 万人
(実行委推計発表) 平成 24 年 10 月 7 日(日) 12 万人
- ボランティア参加人数 大学、企業、各種団体、一般他
約 900 名 (前日までボランティア約 150 人。当日ボランティア約 750 人)
- 酒まつり実行委員会
構成団体 東広島市、東広島商工会議所、東広島商工会議所青年部、東広島商工会議所女性会、(社)東広島青年会議所、西条酒造協会、(株)サタケ、JR 西日本広島支社西条駅、東広島市文化連盟、東広島ケーブルメディア、東広島暴力監視追放協議会、(財)ひろしま国際センター、東広島ボランティアガイドの会、西条ステキ委員会、広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学、(社)東広島市観光協会
計 2 日間約 550 名 (1 日目 300 名、2 日目 250 名)
- 協 賛 賀茂鶴酒造(株)、(株)サタケ、白牡丹酒造(株)、(株)メンテック、東広島マツダ会、JA 広島中央、(株)イズミ ゆめタウン東広島、カルビー(株)、西条商事(株)、(株)伯和、創建ホーム(株)、(株)西条プラザ、光元設備工業(株)、シャープ(株)、(株)フジ フジグラン東広島店 他 計 147 件
- 寄 付 1 口 5,000 円 435 件
- 西条駅乗降者数 94,000 人
- 臨時駐車場台数 6 日 254 台 (バス 12 台) 7 日 356 台 (バス 7 台)

2) 音楽のまちづくり (補助対象外事業)

①2012 ひがしひろしま音楽祭 “水と緑と音楽のまち”

6回目。地元を中心に幼児から一般の方までの計44団体、総勢1,000名以上が出演して様々なジャンルを演奏、2日間で約5,500人の観客が訪れて音楽の祭典を楽しんだ。実行委員会メンバーのほか、大学生、一般演奏団体の約200名のボランティアが祭りを支え、今年も地元商店や団体の方々には音楽祭応援企画「Tempo de 店ポ」で音楽祭を盛り上げてもらった。当協会初の試みとして「2012 ひがしひろしま音楽祭イベント・くぐり門グランドオープン記念 まちかど宣伝隊 in くぐり門」を6月3日(日)に音楽祭出演者の協力を得て開催した。今後は、東広島市が標榜する“音楽のまちづくり構想”に沿って平成27年度に開館する予定の「市民ホール」を視野に入れた音楽祭を目指す。

概要

- 開催日時 平成24年6月9日(土)13時～18時
平成24年6月10日(日)9時30分～17時40分
- 開催場所 東広島中央公民館大ホール、ロビー
- 主催 社団法人 東広島市観光協会
- 主管 2012 ひがしひろしま音楽祭実行委員会
- 入場者数 2日間で5,500人(実行委推定発表)
- ボランティア参加人数
参加機関 音楽演奏団体(大学・一般)、東広島商工会議所女性会 計約200人
- 2012 ひがしひろしま音楽祭実行委員会
構成団体 東広島商工会議所女性会、賀茂吹奏楽団、東広島ウインドアンサンブル、
広島国際大学、東広島マンドリンアンサンブル、東広島市観光協会
参加人数 14人
- 協賛 賀茂鶴酒造(株)、(株)サタケ、東広島市金融協会、中国新聞販売所他、協賛
広告80件、寄付52件
- 実行委員会会議回数 6回(準備委員会3回、実行委員会3回)

3) 酒蔵通り元気プロジェクトの実施（地域資源活用トライアル事業を継続）

広島県の緊急雇用対策基金事業で、東広島市より受託。酒蔵地区・酒蔵通りで多様なイベントの開催や観光交流拠点における観光客のおもてなしに係る試行的な取り組みを行い、東広島市の固有の資源を活用した地域活性化、観光振興に努めた。計 18 イベントを実施したほか、おもてなしに係る試行的な取り組みとして、観光客へのアンケート調査の実施や「くぐり門新聞イベント情報 くぐり門だより」等の広報紙を発行した。

【酒蔵通り元気プロジェクト 実施事業】（H24年4月～H25年3月）

事業名	実施団体	来場・参加者数
【地域活性化イベント】		
戦国カフェ「侍」、戦国ウォークラリー「戦国武将を探せ！」	芝居空間エレクトリカルパレード	417名
戦国カフェ「侍」	芝居空間エレクトリカルパレード	337名
ART in 酒蔵	尾道市立大学、広島大学、広島市立大学	3,988名
酒蔵通りで乗馬体験！	広島大学体育会馬術部	407名
酒都・西条の酒蔵通り成人式	トライアル実行委員会	100名
のん太 Re-Born “新たな旅立ち”	トライアル実行委員会	40名
アートサーキット～MIGAKU～	アートサーキット実行委員会	2,319名
まちあそび講座 酒蔵通り体験記	東広島市観光協会	29名
まちあそび講座 水紀行	東広島ボランティアガイドの会	24名
まちあそび講座 美酒鍋料理教室	東広島市観光協会	30名
	計	7,691名
【おもてなし事業】		
手作り&物産展 in くぐり門	東広島市観光協会	956名
くぐり門 in 宣伝隊	東広島市観光協会	100名
夏の名残に浴衣 de 散策	東広島市観光協会	63名
あずま屋 in くぐり門	楽茶の会 ※延べ3日間	219名
酒造りに関する道具を絵で描こう	かざぐるまの会	19名
酒蔵通りグッズデザイン大賞	東広島市観光協会	1,319名
	計	2,676名
※その他、「酒蔵通り くぐり門 NOTEBOOK」を通年実施し、季節に合わせて「涼風 de おもてなし」「夏のひんやりサービス」「あったかサービス」を行った		

2. 観光客おもてなし事業

計 6 事業

1) JR西条駅前観光案内所の管理運営（補助対象事業）

酒蔵通り見学者の受入体制整備の一環として、西条駅前の案内所を管理。酒蔵通りへの来訪者を中心に、西条駅前案内所でパンフレットの配布や問い合わせに対応。運営は、東広島ボランティアガイドの会に委託し、観光客の利便を図った。

①【西条駅前観光案内所来訪者数】（H24年4月～H25年3月） (人)

月	市内	県内	県外	総数	月	市内	県内	県外	総数
4月	236	364	1,334	1,960	11月	240	949	2,447	3,731
5月	247	599	1,221	2,123	12月	323	308	982	1,626
6月	454	423	1,464	2,368	1月	189	248	882	1,342
7月	317	308	1,031	1,687	2月	244	465	1,098	1,845
8月	307	169	849	1,385	3月	659	878	1,465	3,060
9月	515	536	1,396	2,495	計	4,107	6,294	15,531	26,455
10月	367	1,047	1,362	2,833					

※総数には不明を含む

②酒蔵のまちてくてくガイド（毎月10日に参加費無料で実施）年間310人参加

③DISCOVER WEST ハイキング（毎週日曜日に実施、1月、2月は毎週土日に実施）
年間265人参加

2) 観光交流拠点「くぐり門」の管理運営（補助対象外事業）

東棟の瀬戸内焙煎倶楽部くぐり門珈琲店との連携も深めながら西棟をさらに整備して観光交流拠点としての体制を整えた。公衆トイレのランニングコストについては引き続き市へ金銭的支援を要望する。

【くぐり門来場者数】（H24年4月～H25年3月） (人)

月	来場者	月	来場者	月	来場者	月	来場者
4月	645	7月	1,239	10月	2,640	1月	1,128
5月	1,063	8月	1,236	11月	1,808	2月	1,444
6月	1,318	9月	2,929	12月	958	3月	2,238
総数							18,646

3) 東広島ボランティアガイドの活用・育成（補助対象事業）

定例研修会等を行い、観光客に東広島市の観光を案内するボランティアガイドを育成し、要請に応じて派遣した。

東広島ボランティアガイドの派遣について（1人/20人以内 2,000円）

	ガイド派遣	来訪者数	ガイド数
平成 24 年度	354 件	8,983 人	650 人
平成 23 年度	334 件	11,090 人	696 人
平成 22 年度	220 件	5,660 人	495 人
平成 21 年度	244 件	6,029 人	575 人

4) 着地型パンフレットの制作（補助対象事業）

東広島市へ来られたお客さまへ配布用の「東広島市観光協会 公式観光ガイド」を新たに作成した。広報活動資金として、初めての試みで 100 円で販売。

5) 関係団体と連携事業（補助対象外事業）

地元商店や商店街組合、酒造協会、タクシー協会などと連携した地域活性化事業を実施している。

6) 西条酒蔵通り・観光バス 臨時駐車場管理運営事業（補助対象外事業）

東広島市観光振興において長年の懸案だった観光・見学・視察・調査等で酒蔵地区を訪れる人たちの便宜を図る大型観光バスも停められる駐車場を、東広島市の協力を得て旧東広島消防署の跡地を利用して平成 24 年 3 月 1 日から平成 24 年 5 月 20 日まで管理運営を行った。利用料金は無料。利用状況は、3 月が 27 台、4 月が 29 台、5 月が 21 台。※平成 24 年度第 1 回通常総会で報告済

3. 観光プロモーション事業

計 7 事業

1) インターネット事業の活性化（補助対象事業）

平成 24 年 6 月から公式ホームページをリニューアルし、平成 25 年 4 月に会員ページ「ひがしひろしま街ブララ」をリニューアルオープンした。東広島市観光協会に加入する会員企業・店舗・団体の諸情報が、会員が直接入力できるシステムになり、これまで以上に詳しく、同時に閲覧する人たちにとって検索しやすく、より使い勝手の良いものにした。

2) 観光情報誌の発行（補助対象事業）

コアな観光情報誌「西条酒蔵通り くぐり門」(A 5 判) を 2 回発行 (Vol.1 2012-2013 冬号、Vol.2 2013 春号)。東広島市の酒蔵地区のレアな"今の表情"と、町並みを形成する DNA をさまざまな角度から取り上げて紹介した。酒蔵地区での限定配布とし付加価値を付けた。

3) 東広島アザレアフェアリの管理運営・派遣（補助対象事業）

観光アシスタントとして市内各イベントなどでの PR や式典でのお手伝いを行った。また、FM 東広島のラジオ番組「アザレア日和」に月 1 回のペースで出演した。なお、経費の面で存続が難しいことから第 8 代を最後にし、新たなアザレアフェアリは募集しない。 ※派遣実績 42 件。

4) 東広島ブランドバスツアー（補助対象外事業）

東広島市の魅力を再発見してもらう目的で東広島市内を巡るバスツアー。ボランティアガイドの会との協力連携事業として企画・運営を行い、旅行業法の関係で主催は芸陽バスにお願いした。

(1) 菖蒲の前伝説を訪ねて。平成24年11月27日(火)最少催行人数に達せず中止。

(2) 平成25年3月26日に日に東広島市の産業観光（地域の産業を知る）を実施。参加者は33人。見学場所は、①東広島市新庁舎②賀茂窯業(有)③賀茂カントリークラブ（昼食）④柁こっこー⑤柁サタケ

5) 第6回東広島観光展（補助対象外事業）

平成24年6月23日～7月8日まで広島大学と共催で開催。広大地域交流プラザを会場に東広島の観光スポットを紹介して新入生を中心に学生や教職員に東広島をPRした。前年同様、農林水産物販路拡大推進協議会の協力のもと、一日限定（7月4日）で東広島特産品市を開催した。

6) 東広島市観光マスコット「のん太」での東広島市PR活動（補助対象外事業）

東広島市観光マスコット「のん太」が生まれ変わらせるため、平成24年3月に蔵田義雄市長にも来てもらって記者会見を開き「生まれ変わる、のん太」をアピール、市長から観光特命大使に任命された。創作民話「のん太物語」の紙芝居を新たに作った。

7) 東広島市観光グッズの開拓、販売（補助対象外事業）

東広島市観光マスコット「のん太」、酒蔵のイメージを活用した観光グッズの開発を行った。

4. 観光資源整備事業

計3事業

1) 「並滝こもれびの会」の環境活動継続（補助対象外事業）

良好な自然環境や歴史的資源に恵まれ、東広島市民のレクリエーションや自然に親しむ場として利用されている並滝寺並滝寺湖周辺地区を、市民ボランティア団体「並滝こもれびの会」が恵まれた自然環境をできる限りそのまま残していきたいと美化運動を中心に遊歩道の整備等様々な活動を月1回程度行った。

平成24年度の主な活動

実施日時	内容	遊歩道環境整備	参加人数
4月15日	サギ草の苗の植え付け	○	16人
5月20日	虚空蔵山登山	○	24人
7月22日	サギ草 成長観察と環境整備	○	5人
11月18日	西条・山と水の環境機構との 合同事業参加	○	約250人
12月16日	ミニ門松体験学習		24人
1月24日	並滝寺池湖畔のサギ草植え付 け地の整備	○	8人

2) 福成寺・竹林寺のトイレ整備事業（補助対象事業）

要望書が出ている2件のうち、福成寺にシャクナゲの開花中、仮設トイレを設置した。

3) 豊栄町観光資源整備事業（補助対象事業）

豊栄町観光協会解散に伴って板鍋山、どんどん淵を中心にした地域の人々の環境整備事業を補助。

5. 観光関係団体及び関係団体との連絡調整（補助対象外事業）

市内各町観光協会、行政、関係諸団体との情報の共有化を計るため定期的に訪問するなどして情報交換や連携を図った。

6. 組織運営について（補助対象外事業）

計 4 事業

1) 経営の安定

人件費の抑制に努めた。

2) 会員増強推進活動

新規会員 29 件 退会会員 14 件 ※期末会員 275 件

3) ボランティア登録制度

酒まつりに限らず他のイベントにおいても参加を呼び掛けた。

4) 新公益法人制度改革への対応・検討・準備

平成 23 年度第 2 回通常総会での決定を受けて公益社団認定に向けて諸準備を進めた。

(スケジュール)

平成 25 年 6 月まで 公益社団申請

平成 25 年 8 月 公益社団が認められない場合、一般社団の申請

平成 26 年 4 月 新法人スタート

合計 23 事業